

特集

リブレの「おばちゃん」と呼ばれて

溪井久美子さんインタビュー

卒業生の現在

File19 外山央さん (2005年印刷クラス卒業)

グループ展報告/クラス会報告

同窓会 Web サイトができました

展覧会情報/同窓会よりお願い

まもなく開催! 第16回卒業制作展・進級制作展/大学祭のご報告/

なじみ深い先生方が、ご退任/今井祝雄教授退任記念展覧会のお知らせ/

元永定正先生を偲んで/

京都成安学園創立90周年記念事業募金報告/

平成22年度成安造形大学同窓会事業報告/平成23年度成安造形大学同窓会事業計画/

リブレの

「おばちゃん」

と呼ばれて

たにくみこ

溪井久美子さんインタビュー

花園大学、成安造形短期大学で一年間の研修を経て現在のリブレに。成安造形大学に来て19年。成安の生き字引きとまで言われる事情通。そんなリブレの「おばちゃん」こと溪井久美子さんにお話をお伺いしました。

家族同様のつき合い

開学当時、リブレは今のような広さではなく、食品と文具や画材を詰め込んで営業していました。アイスと進々堂のパン、それとジュースと言えばヤクルトだけ。「あんなヤクルトの充実している店も初めてや」って言われるぐらい限られた品揃えで。一年生しかいなかった当時でも、休み時間になると玄関まで列ができ、お店のなかもいっぱい。少ないスペースをやりくりしながら、学生さんのリクエストに答えてきました。今では売り場も広がり、商品が見えにくいぐらいぎゅうぎゅうに。卒業生が遊びに来ると「ワシのリブレと違うー、きれいになって広がってるー」とも言われました。

画材も当初は必要最小限のものしかなくて、画材屋さんが好きなものを置いていた感じでした。あとになって考えてみれば

いらないものも多かったように思います。画材の知識も乏しく、コンピュータも扱えなかったので、当時の先生方に販売教材の一覧を作っていただいたり、必要な画材を学生さんにも教わったりしていました。

当時の学生さんは「おばちゃん！あれ入れてー」と家族のように接してきて、顔を覚えることも、名前を覚えることも多くて。開学から4年間は自分でも不思議なくらい学生さん一人一人のことが頭の中に入ってきました。今は販売していませんが、それぞれのタバコの銘柄を覚えています。一期生の頃は歳の差が親子ほどのこともあって、みんな「おばちゃん」と呼んでくれました。最近は孫ぐらい離れているせいか「大将」、「店長」と呼ばれることもあります。「おばちゃん」と呼ばれる機会も減って少し寂しさを感じています。



成安生のこだわり

学生さんや先生に教わって少しずつ画材の知識も増え、今では東京まで見本市に行くようにしています。メーカーさんに進められても、成安生に合うものだけを取り入れています。成安生はこだわりが強く、文具にしてもオシャレじゃないと。メーカーさんにもすっきりしたデザインでないとうちは売れませんよって忠告するぐらい。世間の売れ筋とは違うんです。

例えば、飲み物ならジャスミン茶。品切れすると「死んでしま〜」って学生が真っ先に言いにくるぐらい、なぜか人気があるんです。世間的にはマイナーな商品でも成安生にとっては欠かせない人気商品になることもしばしば。この商品がなければつらいっていう学生さんが一人でもいれば、その商品はちゃんと仕入れますよ。

アイスクリーム売り場に紙とペンを置いてリクエストを設けていますが、不思議と業者さんが好みで入れた商品は売れず、リクエストのアイスはその日のうちに空っぽになってしまいます。最近は見ただけで売れ残る商品がわかるようになりました。業者さんに、ここは好みが違うから言うたとおりに入れてやってお願いしています。どこの業者さんとも品揃えでちょっともめるんですよ。商品やパッケージのデザインであったり、ボリュームとか味の好みまで何かこだわりがあるみたいで、一般と違って芸術系は感性が豊かなのでそういうことが起こるのになって思っています。

展覧会を見に行くこと

学生さんから見に来てってさそわれたら行くようにしていました。はじめて見に行ったのは一期生が一年生の時に開いたグループ展。学生さんの作品を見た時、なんだかよくわからなくて、これが美術？なのって。そのうち見慣れた名前を見つけては勝手に案内状を手にしたたり、新聞で情報を集めては積極的に足を運ぶようになりました。家にはその時々案内状が山積みになっています。

それまで美術館でしか作品を見たことがなく、卒業制作展にしてもお寺で作品展示をするなど、成安生って時代を先取りしていたなと思っています。卒業制作展、進級制作展は有休を使っても欠かさず見に行きます。成安生のおっかけです。成長とともに学生さんの作風が変わったことも分かりますし、移り変わる美術の変遷が見られてとても幸せですよ。

最後に

おばちゃんはそのまんまやけど、みんなは成長されてて。卒業生が子どもを連れてくるとおばあちゃん気分を味わっています。10代の頃から知っているから「まあ、立派になられて」と親みたいな気持ちでとても誇らしい気持ちになります。また機会があればリブレに顔を見せに来てください。

インタビュアー：草木貴照（1997年芸術計画クラス卒業）



まもなく開催！

第16回卒業制作展・進級制作展

今年度も卒業制作展と進級制作展が開催されます。卒業制作展の各賞は、毎年、同窓会と成安造形大学教育後援会で賞金支援を行っています。今回はどのような作品が受賞するのでしょうか。

また、今年は芸術文化デザインクラスが初の卒業制作に挑み、盛りだくさんの内容で見てたえのある展覧会になることでしょう。後輩たちの活躍ぶりをどうぞご覧ください。

京都会場

■京都市美術館 本館

卒業制作展&進級制作展 2012

2012年1月18日(水)～1月22日(日)
9:00 - 17:00 | 最終日は16:00まで

■アートコンプレックス 1928

ファッションショー

2012年1月22日(日)

1回目 | 開場 13:00 開演 13:30

2回目 | 開場 15:30 開演 16:00

3回目 | 開場 18:00 開演 18:30

定員各 120名

大津会場

■大津市歴史博物館

進級制作展 2012

2012年2月9日(木)～2月19日(日)
10:00 - 17:00 | 月曜休館



大学祭のご報告

冬の寒さがまだ残る春、大学祭実行委員会の「響心祭」へ向けての活動が始まりました。入学したての1年生たちが不器用ながらも自分たちの企画や広報物に対して真剣に取り組み、気がつけば半年間を経て大きく成長していました。

大学祭当日を迎え、両日共に快晴という恵まれた天気の中で子供からお年寄りまで沢山の来場者の方々に大学祭を楽しんでいただきました。

最後となりますが、大学祭実行委員会は本当にたくさんの人に支えられたおかげで、大学祭を作り上げるに至りました。お世話になった全ての人に書面上からではありますが、感謝の意を込め、これを大学祭の報告とさせていただきます。

大学祭実行委員長 武田貴大 (美術領域2年生)

第19回 成安造形大学大学祭 響心祭「炎 JOY!!!」

2011年10月8日(土)・9日(日)



なじみ深い先生方が、ご退任

昨年3月末をもって、岩村隆昭先生（グラフィックデザインクラス教授）が退任されました。退任を目前に控えた3月25日午後から、聚英ホールにおいて退任記念講演会が開催され、学生はもとより多数の教職員が先生のお話に耳を傾けておられました。4月になって、先生には大学名誉教授の称号が贈られました。他にも3月末で、岡普司先生（彫刻クラス准教授）が退任されました。



今井祝雄教授退任記念展覧会のお知らせ

大学の開学時からお世話になってきた今井祝雄先生（現・構想表現クラス教授）が、今年3月末をもってご退任されます。退任記念展覧会が下記のとおり開催されます。

成安造形大学退任記念展

今井祝雄“具体大学”のころ

2012年

2月4日（土）～19日（日）

12:00～18:00（会期中無休）

成安造形大学

ギャラリーアートサイト他

今井祝雄 フレームの彼方

2012年

1月14日（土）～29日（日）

11:00～19:00

最終日は18:00まで（月曜休廊）

Gallery PARC



元永定正先生を偲んで

訃報：2011年10月3日、本学名誉教授の元永定正先生が逝去されました

2011年神戸ビエンナーレ兵庫県立美術館『具体展』にて、元永定正先生の作品を前にその迫力と魅力に見入りました。その4日後、10月3日に先生が亡くなられるとは…。

元永先生はアーティストというオーラを放たれており、お酒を好まれて、演歌とダンスも得意でジューパンが似合う。伊賀弁がお茶目さと親しみやすさをかもし出されている方でした。

私が非常勤で成安へ通っていた間も学食でお昼をご一緒した時、先生はいつもカツ丼。そしてソースをかけて食べるのがお好き。食後の食器は「これくらい自分でやります！」と返却口へ持って行かれる。その次は「お菓子食べんとおかしいなるねん。」と購買部でオレオ等のクリームを挟んだクッキーやビスケットなど甘いお菓子を両手に持ち、その顔は楽しそう。授業では「アートはあとで考える。」「我流は一流」などダジャレの入り混じった数々の名言を語られて私達を和ませて下さいました。

それらは「具体」の精神からくるものでした。でも常に先生らしく自然な形の元永流。谷川俊太郎さんの「先生の作品のヒントは？」の質問に「作品のヒントは『自然』です。私達は自然の中に生きている。鳥や動物、木や花や空もみな美しい。自

然は楽しいし、美しいし、怖い。」と語られていた先生ご自身も常に自然体でした。

私達に沢山のものと、本物のアートを教え、観せて頂きありがとうございました。「さようなら」と言うのは、あまりにも淋しすぎます。先日、私は再び「具体展」を見に行きました。2010、11年制作の83点の作品は色鮮やかで、時が止まったかのように何も変わらずエネルギーで美しかった。「死ぬまで描き続けます！」の先生の言葉が思い出されました。

元永先生、本当にありがとうございました。先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

（下千映子 1997年洋画卒業）

元永定正先生

1993年（大学開学）～2004年3月 造形美術科教授

2004年4月～2009年3月 客員教授

2009年4月 名誉教授の称号を授与される

在職中は洋画クラスを主に指導。大津市からの依頼で実施した「壁画街道プロジェクト」で学生らと共に地元小中学生の指導をし、地下道の壁画制作にあたる。

卒業生の現在

File19

外
山
央
さん

(2005年印刷クラス卒業)

デザインやアート分野で高い評価を得ている intext と softpad に所属し、個人でも制作活動をしている外山さんにお話をうかがいました。

教え 卒業してから現在までについて教えて！

卒業後はグラフィックデザインクラスの研究生を経てTAをしました。2007年から intext に参加し、2009年から南先生、泊先生もメンバーである softpad にも参加することになりました。現在は東京でフリーのグラフィックデザイナーをしながら制作活動もしており、国内外のいくつかの展覧会に参加する予定です。

教え intext、softpad はどんなグループですか？

どちらもアートやデザインにとらわれず、様々なメディアを用いて作品を発表しています。感覚的でなかなか説明が難

しいのですが、softpad はすべてにおいてスティックに突き詰めて行く感じです。intext はメンバーの年齢が近いこともあり、より密にコミュニケーションを取りながらグループ制作している感じがありますね。ただ、個人的にはあまり違いを意識してなくて、どちらかというメンバーの違いによって最終的なアウトプットにも違いが出ているんだと思います。

教え どんな学生時代でしたか？

音楽、映画、ファッションなど、とにかく色々やりたかったんです。中でも、全ての要素が入っている映画へのあこがれがありました。しかし、今でこそグループで活動していますが、映画のような共同制作が苦手だったこともあり印刷クラスを選び、他クラスの授業を聴講していました。4年生の時に初めて音楽制作ソフトを使って「成安音頭」というものを友人と作ったんですが、音頭らしからぬノイジーな音を入れたりしながら盛り上がり作っていたのを覚えています。でも、使われたのはその年一回限りで今ではなかったことになってますが…。

教え 個人作品でも表現形態が多様ですね。

色々な事に同じように興味があっ一つに絞りにきれないんです。また形態にとらわれず、表現に集中しています。例えば『perceptions』は8mmフィルムで撮影したものをスキャニングし、紙に出力しています。自分の中では映像作品と思っているんですが、あえて写真（といわれているフォーマット）に落とし込んで提示しました。これは、瞬間は存在しない(時間論)と考えると、写真も映像も同じ物



Hiroshi Toyama | perceptions | 2009

なんじゃないかと思ったのがきっかけです。多くの人は写真として理解したと思っているけど、そもそもここに定着している瞬間とはどういう事か、という所まで意識を持って見て欲しかったんです。

グループ制作でも表現形態が変わっても、自分の表現へ正直に取り組む姿が印象的でした。外山さんの今後の活動に期待しています。

インタビュー：

田部井勝彦（2002年映像クラス卒業）

●外山央 Hiroshi Toyama

2005年よりデザイン、写真、映像、サウンドなど様々なメディアを用いて制作活動を行う。

<http://www.hiroshitoyama.com>

●intext

外山央、尾崎祐介、見増勇介によるグループ。2012年3月にファーストアルバム「fount」が shrine.jp よりリリースされる。

<http://www.intext.jp>

●softpad

京都を中心に活動するアート/デザインユニット。プロダクションメンバー：粟津一郎、上芝智裕、奥村輝康、竹内創、泊博雅、外山央、南琢也 <http://www.softpad.org>

グループ展報告



「これからのそれから」と題したこの展覧会は、写真クラスを卒業し、現在も制作活動を続けている卒業生に声を掛け、賛同頂いた10名によって実現した展覧会です。

私は、数名が集まれば参加者それぞれが刺激しあい、話題性が高まりそれが集客にも繋がり出会いが広がり、個展とは違ったそれぞれの成果が生まれると考えていました。

参加者は10期に渡り、私の在学中には卒業して交流を持っていなかった先輩にも参加して頂く事ができました。

また、今回は会期中に参加者同士の作品への理解を深め合う機会として、アーティストトークの日を設け、その様子は実験的にUSTREAMを通してライブ配信を行いました。

今回、どの作家の作品にも静かな「攻め」が感じられました。静かな…というところに、写真の挑発が潜むのだと、私は思います。

展覧会は概ね好評を頂き、今後、長期的にこういった展覧会を企画していければと考えています。

(藤場美穂 2005年写真クラス卒業)

これからのそれから

2011年10月18日(火)～11月5日(土)

浅野豪、東愛実、沖葉子、奥村元洋、小野紗雪、豊川藍、

藤場美穂、松本藍沙、松井智子、吉田周平

MATSUO MEGUMI +VOICE GALLERY pfs/w

**同窓会では、補助金事業としてグループ展支援およびクラス会援助を行っています。
詳しくは、同窓会事務局まで。**

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1 成安造形大学内
TEL.077-574-2111 FAX.077-574-2120 E-mail: kaitsuburi@seian.ac.jp

クラス会報告

同窓会では昔の友人との再会を楽しむのが普通ですが、同窓会で新しい友人に出会う事もあります。今回はむしろ出会いの場として同窓会を企画しました。

成安造形大学の同窓生であれば誰でも参加出来るバーベキューパーティーというオープンな形にしたところ、友人の友人へと話は広がり30名ほどが交流する会となりました。

同じ大学でも知り合う事の無かった人達は沢山います。

この家庭的な大学でその人脈を逃すのは惜しい気がします。

卒業後の仕事は在学中の専門分野から、より広がりを持つ事がほとんどです。会を通して他学科他クラスの先輩後輩と交流する事の意味を深く感じました。

(有佐祐樹 2004年映像クラス卒業)



展覧会情報

January

- 玉本 奈々 2011.1.11 ~ 16
IACK 2011 (ギャラリーマロニエ / 京都)
- ★亀井 麻里 / 小板橋 慶子
2011.1.11 ~ 22
亀井麻里 & 小板橋慶子展 (成安造形大学内 スペースギャラリー / 滋賀)
- 中川 トラヲ 2010.1.15 ~ 2.19
ポストスクリプト (児玉画廊 / 京都)
- 金 サジ 2011.1.18 ~ 23
瑠璃も玻璃も照らされている (立体ギャラリー-射手座 / 京都)
- 鈴木 祐太郎 2011.1.18 ~ 23
兎工場 (ギャラリーはねうさぎ / 京都)
- ★北岡希望 / 坂口晶子 / 杉山奈々子 / 田中美樹子 / 轟木菜々美 / 仲上知紗 / 永瀨里美 / NONKO
2011.1.18 ~ 23 ココカラ
An illustration exhibition (同時代ギャラリー / 京都)
- 山本 雄教 2011.1.25 ~ 30
どこへ行く (ギャラリーはねうさぎ / 京都)
- 高田 学 / 遠藤 友花梨 / 畑 秀典 / 北川 安希子 2010.1.26 ~ 30
第3回 京都日本画新展 (美術館「えき」KYOTO / 京都)
- 楠本 孝美 / 但馬 摩衣子
2011.1.26 ~ 2.13 Un amour
-もうひとつのアムール (Gallery PARC / 京都)
- 森 泰介 2011.1.26 ~ 31
Laboratory アートの未来を考える (gallery & shop 柳小路 / 京都)
- 木内 貴志 2011.1.29 ~ 2.13
愛の秘密工作室 (HEP HALL / 大阪)

February

- 小板橋 慶子 2011.2.2 ~ 7
mayu heart (gallery & shop 柳小路 / 京都)
- 武田 梨紗 2011.2.9 ~ 14
Point of View (gallery & shop 柳小路 / 京都)
- 大原 綾香 2011.2.12 ~ 3.13
gallery exhibition vol.23「大原綾香・古山敬典・山本希実作品展」(勝央美術文学館 / 岡山)
- 渡邊 真由 2011.2.15 ~ 20
大きい山と小さい山 (GALERIE h2o / 京都)
- 中根 幸子 2011.2.16 ~ 21
Only one (gallery & shop 柳小路 / 京都)
- 明界 要介 2011.2.19 ~ 3.12
基準の考察 (room A / 大阪)
- 木藤 純子 2011.2.26 ~ 5.8
MOT アニュアル 2011 Nearest Faraway | 世界の深さのはかり方 (東京都現代美術館 / 東京)

March

- みやじけいこ 2011.3.1 ~ 6
kinoprint2011 (ギャラリーアーティスロング / 京都)
- 玉本 奈々 2011.3.5 ~ 16
玉本奈々展 (ギャラリー島田 / 兵庫)
- 小柳 裕 2011.3.5 ~ 4.23
温室そだち (KENJI TAKI GALLERY / 京都)
- 斎藤あずさ / 江刺作恵 / 西武アキラ
2011.3.5 ~ 12 KAVC ART LINK シリーズ vol.12: Transkontinentale Eroefnung (神戸アートビレッジセンター / 兵庫)
- 木内 貴志 2011.3.12 ~ 4.9
激凸展 (Unseal Contemporary / 東京)
- 国谷 隆志 2011.3.12 ~ 27
始発列車「モトコー ART Train」(元町高架通商店街 (モトコータウン) / 兵庫)

- 牛島 光太郎 2011.3.12 ~ 5.8
INTERNATIONAL ACCIDENT / 意図的な偶然 (関西国際空港 旅客ターミナルビル 4f / 大阪)
- 玉置 かつこ 2011.3.15 ~ 20
空を見上げる (アートスペース虹 / 京都)
- 羽部 ちひろ 2011.3.26 ~ 4.9
in my room 3 (FUKUGAN GALLERY / 大阪)
- ★草木 貴照 / 武田 梨沙
2011.3.29 ~ 4.10 neither truth nor fiction (Gallery PARC / 京都)
- 瓜生 祐子 2011.3.29 ~ 4.17
瓜生祐子展 (neutron / 京都)

April

- 岩名 泰岳 2011.4.3 ~ 23
VISUAL SENSATAION vol.4 (ギャラリー Den mym / 京都)
- 古久 保守 2011.4.5 ~ 17
美的心中 2011 (海岸通ギャラリー・CASO / 大阪)
- 国谷 隆志 / ふなだかよ / 明界 要介 / 横井 悠 2011.4.9 ~ 30
Pilot Plant - 昭和は遠くなりけり (CAS, room A / 大阪)
- 宇野 裕美 / 福田 真知 / 森 裕介 / 山本 雄教 2011.4.26 ~ 5.1
BOX 美術館展 10 (ギャラリーはねうさぎ / 京都)

May

- 堀 乃布子 2011.5.3 ~ 8
「 」の住人 (ギャラリーはねうさぎ / 京都)
- 横井 悠 2011.5.7 ~ 28
Right, Left (room A / 大阪)
- 中川 トラヲ / 国谷 隆志
2011.5.14 ~ 29 マルチプル (PRINZ / 京都)
- 土井 桂一 2011.5.17 ~ 23

道具 project 展 (ギャラリーアンフェール / 京都)

- 下 千映子 2011.5.17 ~ 22
育花雨~いくかう~ (ギャラリー恵風 / 京都)
- 藤井 俊治 2011.5.17 ~ 29
body entrance (ギャラリー-揺 / 京都)
- 上原 結子 2011.5.18 ~ 24
上原結子 絵画展 (大丸京都店 6階 アートサロン / 京都)
- 君 平 2011.5.18 ~ 31
君平展 - 熱のドローイング (ギャラリーアートサイト【キャンパスが美術館】 / 滋賀)
- 牛島 光太郎 2011.5.20 ~ 6.12
intentional accident / 意図的な偶然 (スペースギャラリー【キャンパスが美術館】 / 滋賀)
- 増井 宏文 2011.6.4 ~ 19
wah archive 展 (ギャラリーアートサイト【キャンパスが美術館】 / 滋賀)
- 渡邊 真由 2011.5.24 ~ 6.5
山から家まで (Gallery PARC / 京都)
- いんともみ 2011.5.28 ~ 6.26
Lala, sunshine (gallery ANTENNA / 京都)
- 松井 智子 2011.5.30 ~ 6.11
TRANSLATION:#1 (GALLERY wks. / 大阪)
- 原 公香 2011.5.30 ~ 6.10
つづきの唄 (Gallery SPOON / 大阪)

June

- 武田 梨沙 2011. 6.11 ~ 9.25
7th International Triennial of Contemporary Textile Arts of Tournai (トゥルネイ / ベルギー)

※皆様から個展、グループ展の情報をお待ちしています。宛先は同窓会事務局まで。
※卒業生の増加に伴い、割愛した展覧会情報があることを予めご了承ください。
※卒業年、卒業クラスは省略しています。また、掲載時には作家名を採用しています。
★印は成安造形大学同窓会が協賛した展覧会です。

July

- 井上 雄介 2011.7.5 ~ 10 第八回 現代日本画の試み展×表具師 栗山知浩 (ギャラリーマロニエ/京都)
- 岡本 里栄/明楽和記/林 彩子 2011.7.5 ~ 24 成安造形大学美術領域グループ展: See Here! (Gallery PARC/京都)
- 小坂橋 慶子 2011.7.9 ~ 9.4 I love 絹 (群馬県立近代美術館/群馬)
- 岡田 裕樹 2011.7.9 ~ 23 岡田裕樹個展 (AIN SOPH DISPATCH/愛知)
- 飯田 淑乃 2011.7.9 ~ 30 飯田淑乃展 (CAS/大阪)
- 河村 篤/納谷 くにか/福田 真知/三木 愛奈/山本 雄教 2011.7.12 ~ 17 七夕の箱 exhibition 2 (ギャラリーはなうさぎ/京都)
- 宇野 裕美/勝田 真由/小森 崇/丸山 晃弘/ふなだかよ/亀井 麻里/小坂橋 慶子 2011.7.16 ~ 31 TEXTILE PARTY (cifa-cafe GALLERY/岡山)
- 富倉 崇嗣 2011.7.18 ~ 30 富倉崇嗣展 (O ギャラリー eyes/大阪)
- 安川 幸聖理 2011.7.19 ~ 31 ザ☆オマモリ展 2011 (ギャラリーマロニエ/京都)
- 田部 井勝 2011.7.20 ~ 24 EXHIBITION C-DEPOT 2011 gravity 引力 (スパイラルガーデン/東京)
- 瓜生 祐子 2011.7.20 ~ 9.11 sweet memory -おとぎ話の王子でも (京都芸術センター/京都) 2011.7.26 ~ 8.7 plate journey (Gallery PARC/京都)
- 大槻 香奈 2011.7.20 ~ 8.14 来るべき世界 (neutron tokyo/東京)
- 澤田 知子 2011.7.23 ~ 8.28 summer group show (MEM/東京)
- 野田 智子 2011.7.30 ~ 10.16 CAFE in Mito 2011 かかわりの色いろ (水戸芸術館現代美術ギャラリー/茨城)

August

- 藤井 俊治 2011.8.19 ~ 9.17 Art Court Frontier 2011 # 9 (ARTCOURT Gallery/大阪)
- すずき あい 2011.8.23 ~ 28 dog life (ギャラリー H2O/京都)
- 真部 剛一 2011.8.27 ~ 9.4 朝鮮学校ダイアローグ - もうひとつのジモトの「風景」と「記憶」のアートプロジェクト - (旧岡山朝鮮初級中学校/岡山)
- ★那須 真由美/太田 みずき/東口 霧葉/植田 真未 2011.8.30 ~ 9.4 4 描紙展 (SoHo Art Gallery/大阪)

September

- 木内 貴志 2011.9.1 ~ 25 ポストキウチズム 2011 (中之島 4117 ポストギャラリー/大阪)
- 2011.9.3 ~ 25 photograph ~ アーティストの見たもの~ (CAP STUDIO Y3/兵庫)
- 木全 俊吾 2011.9.16 ~ 30 SHIGE 秋の催し (SHIGE/大阪)
- 飯川 雄大 2011.9.17 ~ 11.23 六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2011 (六甲山カンツリーハウスのゲリラ/兵庫)
- 福田 真知 2011.9.18 ~ 25 きそがわ日和 2011 川の家・町の家プロジェクト (美濃加茂市/岐阜)
- 井川 淑恵 2011.9.27 ~ 10.2 ながれのなかで (ギャラリーはなうさぎ/京都)

October

- 寺脇 さやか 2011.10.3 ~ 8 寺脇 さやか展 (O ギャラリー eyes/大阪)
- 木藤 純子 2011.10.4 ~ 12.11 世界制作の方法 (国立国際美術館/大阪)
- 藤原 陽介/藤原 まり子/甲斐田 順子/室本 紀子/石崎 一代 2011.10.4 ~ 9 en 展 成安造形大学卒業生による日本画・ガラス作

- 品展 (ギャラリーマロニエ/京都)
- 山本 雄教 2011.10.4 ~ 9 ZOU - 日本画 or Not- (海岸通ギャラリー・CASO/大阪)
- 君平/大村 大悟/多羅 信綱 2011.10.11 ~ 23 Eutectic - Eutectoid / 層状の共晶 - 共析 (Gallery ARTISLONG/京都)
- 足高 寛美 2011.10.15 ~ 24 観○光 KANHIKARI ART EXPO 2011 (泉涌寺/京都)
- 岸本 幸三 2011.10.17 ~ 22 岸本幸三展 (O ギャラリー eyes/大阪)
- ★浅野 豪/東 愛実/沖 葉子/奥村 元洋/小野 紗雪/豊川 藍/藤場 美穂/松本 藍沙/松井 智子/吉田 周平 2011.10.18 ~ 11.5 これからのそれから (MATSUO MEGUMI + VOICE GALLERY pfs/w/ 京都)
- 国谷 隆志 2011.10.18 ~ 11.6 Mars (Gallery PARC/京都)
- 福田 真知 2011.10.22 ~ 11.6 第5回高瀬川彫刻展 (高瀬川 川中/京都)
- ★鴨井 陽香/水島 生恵/河村 篤/山本 雄教/多賀 あゆみ 2011.10.25 ~ 30 第五回 今 -toki- 展 (ギャラリーマロニエ/京都)

November

- 菅 翔平 2011.11.1 ~ Animals in Asia (gallery & daining BAMBOO/大阪)
- 横井 悠 2011.11.4 ~ 27 Four Fours (Gallery IND/大阪) 2011.11.5 ~ 26 四隅の FINGER SCALE (room A/大阪)
- 伊藤 舞/小坂橋 慶子/林 真衣 2011.11.3 ~ 13 木津川アート 2011 (木津川市/京都)
- 山さきあさ彦 2011.11.12 ~ 27 おいしい水 (ギャラリーキュー【キャンパスが美術館】/滋賀)
- 田淵 智也 2011.11.12 ~ 18 TOMOYA WORLD (TURNER GALLERY/東京)
- たなかみのる 2011.11.13 ~ 16 art-plant 03 (ArtYard Studio/大阪)

- 森田 存 2011.11.15 ~ 27 此处二存 2011 (ポルタギャラリー華/京都)
- 乾 摩耶子 2011.11.15 ~ 12.26 第2回 ミンミンギャラリー (松下キッチン/大阪)
- 玉本 奈々 2011.11.19 ~ 12.11 新作展<生への思念> (ギャルリー宮脇/京都)
- 吉田 周平/藤井 俊治 2011.11.19,20,23,26,27,12.3,4 今年のまとめ (HI-NEST BLDG. ハイネストビル)
- 高田 景子 2011.11.19,20,23,26,27,12.3,4 street tree (HI-NEST BLDG. ハイネストビル)
- すずき あい/山さきあさ彦/渡邊 真由 2011.11.19 ~ 12.4 MITx100/ARTZONE (art project room ARTZONE/京都)
- 今川 ゆきこ 2011.11.24 ~ 29 「すそわけ」展 (sabot/岐阜)
- 大前 壽生 2011.11.25 ~ 12.7 第3回イラスト展「絢爛男女」(cafe dining near/京都)

December

- ふなだかよ 2011.12.5 ~ 10 ふなだかよ展 (O ギャラリー eyes/大阪)
- 下 千映子 2011.12.6 ~ 11 五色の音. (ギャラリー中井/京都)
- 木内 貴志/北川 雅光/斉藤 あずさ/松本 藍沙/金 サジ/浅野 豪/林原 章矩 2011.12.6 ~ 18 カレンダー for 2012 (アーツスペース虹/京都)
- 林 彩子 2011.12.17 ~ 31 ドキュメント 2007-2011 (Gallery1963/大阪)
- 中村 文博 2011.12.20 ~ 25 How are you, PHOTOGRAPHY? (ギャラリーカト/京都)

2012年、新しい年を迎えて

新しい年を迎え、皆様におかれましては、益々で活躍のこととお慶び申し上げます。また日頃より同窓会活動にご支援をいただき心より感謝いたしております。

昨年は、震災や台風など試練の年となりました。被災された方々には、心からお見舞い申し上げます。幸いにも、本学の卒業生や学生さんは、無事とのことで何よりでした。しかし、被害の大きさから同窓会でも何か出来ることはないかと考え、大学や学生会などとともに、寄付をさせていただきました。

また、同窓会としては、大学ホームページのリニューアルに合わせて簡単ではありますが、同窓会ホームページを開設することが出来ました。ご協力いただいた皆様方には、厚くお礼申し上げます。

さて、次年度は同窓会が発足して15周年になります。10周年記念パーティーに続き、長らく大学に足を運ばれていない方々にも、楽しいひとときを過ごせるような計画ができればと考えております。本年もより一層のご支援のほど、よろしく願いたします。

かいつぶり「成安造形大学同窓会」会長 川満真也（1997年写真クラス卒業）

同窓会 Web サイトができました

ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、大学のHPリニューアルにあわせて、同窓会のページがついにできました。

成安造形大学トップページからは、「大学概要」をクリックした後、成安造形大学同窓会「かいつぶり」をクリックするとアクセスできます。

会則、クラス会補助金申請、グループ展補助金支援の書類、同窓会会報かいつぶりのバックナンバーをダウンロードすることができますので、是非ご利用ください。

<http://www.seian.ac.jp/overview/alumni/>



京都成安学園創立 90 周年記念事業募金報告

学園創立 90 周年記念事業のメインである【キャンパスが美術館】企画を実現するため、京都成安学園創立 90 周年記念事業募金委員会を組織し、50,000,000 円を目標額として、平成 22 年 3 月から平成 23 年 3 月までの間、募金事業を展開しました。

委員会は、京都成安学園理事長を委員長、常務理事、学長、幼稚園長を副委員長とし、外郭 4 団体である成安造形大学同窓会会長、成安造形大学教育後援会会長、成安幼稚園保護者会会長、成安造形短期大学同窓会京の会会長を委員として組織し、計 3 回の委員会を開催して募金事業を推進いたしました。

なお、最終募金額は、総合パンフレットへの広告掲載料を含めて 50,921,000 円となり、目標額を上回ることができました。

キャンパスが美術館企画の事業費の総額は 55,326,759 円で、記念事業募金 50,921,000 円、大学資金 4,405,759 円を充当しました。

成安造形大学同窓会からの寄付金は、ストリート・ファニチャー整備事業に充当いたしました。

同窓会会員の方をはじめとして、ご寄付をいただきましたすべての皆様方に、誌面をお借りいたしまして心から御礼申し上げます。

京都成安学園創立 90 周年記念事業募金結果集計

【募金目標額：50,000,000 円】

		募金件数 (件)	募金額 (円)
個人	卒業生	38	940,000
	在校生	70	995,000
	旧役員・教職員	23	590,000
	現役員・評議員	17	2,430,000
	教職員	86	2,906,000
	その他	1	100,000
	個人計	235	7,961,000
企業団体	企業等法人	51	2,850,000
	外郭団体等	5	40,100,000
	その他	1	10,000
	企業団体計	57	42,960,000
合計		292	50,921,000

平成 22 年度 成安造形大学同窓会事業報告

平成 22 年度入学式来賓出席／同窓会役員会の実施（3 回）／同窓会臨時総会の実施／卒業証書・学位記授与式来賓出席／会報の発行／支援事業（大学祭支援、卒業制作展賞金支援、卒業記念品支援、大学祭金券支援、卒業記念パーティー支援）／補助金事業（グループ展補助、クラス会補助）／会費返還（退学者の会費返還）／特別基金（長期積立、短期積立）／特別支援金（京都成安学園創立 90 周年記念事業寄付金・同窓会奨学金支援）／東日本大震災義援金拠出

平成 22 年度成安造形大学同窓会決算書（要旨）

収入の部	金額 (円)	支出の部	金額 (円)
会費収入※ 1	5,960,000	行事費※ 2	421,475
利息	823	大学支援費※ 3	600,000
繰越金	3,810,469	補助金支援費	167,628
特別基金（長期積立金）繰出し収入	15,088,848	同窓会 Web サイト費	0
合計	24,860,140	管理費	1,314,332
		同窓会報制作費	227,747
		特定預金費	3,588,848
特別基金の部	金額 (円)	京都成安学園創立 90 周年記念事業寄付金	5,000,000
平成 22 年度	15,817,690	同窓会奨学金基金支援	10,000,000
		予備費※ 4	100,000
		小計	21,420,030
		次年度繰越金	3,440,110
		合計	24,860,140

※ 1：終身会費 20,000 × 298 名

※ 2：大学祭金券費用、卒業パーティー支援費など

※ 3：大学祭支援、卒業制作展賞金支援、卒業記念品

※ 4：東日本大震災義援金拠出

監査の結果、相違ありません
平成 23 年 7 月 3 日
監事 宇野君平 ㊟
監事 西川学歩 ㊟

平成 23 年度同窓会役員

●会長：川満真也（1997 年卒写真クラス） ●副会長：草木貴照（1997 年卒芸術計画クラス）／古川誠（1998 年卒芸術計画クラス）／宇野君平（1998 年卒立体造形クラス）／田部井勝彦（2002 年卒映像クラス） ●監事：西川学歩（2000 年卒映像クラス）／谷口愛（2003 年卒印刷クラス）／上田香織（2003 年卒ファイバーアートクラス） ●委員：木全俊吾（2002 年卒立体造形クラス）／吉田周平（2004 年卒写真クラス）／明界要介（2005 年卒住環境デザインクラス）／脇本慎也（2005 年卒洋画クラス）／永尾美久（2005 年卒芸術計画クラス）／藤井俊治（2006 年卒洋画クラス）／山本拓朗（2007 年卒住環境デザインクラス）／大村大悟（2007 年卒彫刻クラス）／今井絵理沙（2008 年卒日本画クラス）

平成 23 年度 成安造形大学同窓会事業計画

平成 23 年度入学式来賓出席／同窓会役員会の実施（2 回）／同窓会総会の実施／卒業証書・学位記授与式来賓出席／会報の発行／Web サイト立上げ／支援事業（大学祭支援、卒業制作展賞金支援、卒業記念品支援、大学祭金券支援、卒業記念パーティー支援）／補助金事業（グループ展補助、クラス会補助）／会費返還（退学者の会費返還）／特別基金（長期積立、短期積立）

平成 23 年度成安造形大学同窓会予算書（要旨）

収入の部	金額 (円)	支出の部	金額 (円)
会費収入※ 1	4,580,000	行事費※ 2	600,000
利息	823	大学支援費※ 3	600,000
繰越金	3,440,110	補助金支援費	1,000,000
合計	8,020,933	同窓会 Web サイト費	500,000
		管理費	1,650,000
		同窓会報制作費	350,000
		特定預金費	3,000,000
		京都成安学園創立 90 周年記念事業寄付金	0
		同窓会奨学金基金支援	0
		予備費	320,933
		小計	8,020,933
		次年度繰越金	0
		合計	8,020,933


※ 1：終身会費 20,000 円 × 229 名

※ 2：大学祭金券費用、卒業パーティー支援費など

※ 3：大学祭支援、卒業制作展賞金支援、卒業記念品

同窓会事務局からのお願い

1. 同窓会からのお知らせを発送するたびに宛先不明で戻ってくる件数が増加しております。転居の際には、必ず住所変更のご連絡をお願いします。
2. 皆様の慶祝並びに弔慰に際し、同窓会から電報をお送りいたします。ご結婚の時など、事務局までご一報下さい。
3. クラス会やグループ展を開催される場合、補助金支援の制度があります。詳細は事務局にお問い合わせ下さい。
4. 情報の提供（クラス会、展覧会、入選・入賞他）をお願いします。
5. 皆様の住所に関するお問い合わせについては、本人の了解のもと、お教えしています。同窓会からの郵送物に8ケタの会員番号が印字してありますので、問い合わせの際にはこの8ケタの番号で本人確認をさせていただきます。



成安造形大学同窓会 会報 Vol.14

編集発行：2012年1月6日発行 成安造形大学 同窓会事務局
〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1 成安造形大学内
TEL.077-574-2111 FAX.077-574-2120 E-mail: kaitsuburi@seian.ac.jp